



平成24年3月14日

各 位

会 社 名 株式会社アウトソーシング
代表者名 代表取締役会長兼社長 土井春彦
(コード番号：2427 東証第二部・JASDAQ)
問合せ先
役職・氏名 取締役経営管理本部長 植松政臣
電 話 054-266-4888 (代表)

当社グループの輸送機器関連事業再編（吸収合併、会社分割等） に関するお知らせ

当社は、平成24年3月14日開催の取締役会において、当社グループの輸送機器関連事業を再構築するため、当社の連結子会社である株式会社ニッソーサービス（以下、NS社）を吸収合併すること、当社の連結子会社である株式会社アウトソーシングセントラル（以下、OSCN社）の製造部門に係る事業を承継する会社分割（吸収分割）を行うこと、及びOSCN社の研究・開発部門に係る事業を、当社の連結子会社である株式会社アウトソーシングテクノロジー（以下、OST社）に承継させる会社分割（吸収分割）を行うこと、並びに吸収合併に先立ちNS社の研究・開発部門に係る事業を、OST社に承継させる会社分割（吸収分割）を行うこと（以下、本事業再構築）を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I 本事業再構築の目的

近年におけるリーマンショックや東日本大震災に加え、歴史的な円高や欧州金融問題等の発生により短周期で激動するマクロ環境に対し、国内メーカーは、生産計画をグローバル化させると共に、生産アウトソーシング業者を活用する事業領域を量産部門から技術部門へと拡大させる等、メーカーニーズを高度化させております。

当社グループは、高度化するメーカーニーズに応えるために、海外拠点において事業を行うためのライセンスや、研究・開発分野における高度な技術力等の経営資源獲得に向け、M&A戦略等を推進した結果、グローバルで33社におよぶグループ企業に成長いたしました。しかし一方では、グループ拡大による、機動的かつ効率的な事業運営や人的資源の有効活用、及び重複管理業務の削減等による経営効率の向上が課題となっております。

本事業再構築は、課題解決の一環として行うものであり、当社グループの中核事業分野である輸送機器関連分野において統廃合を行い、同事業部門のポートフォリオを再構築することにより、経営効率の向上を図ります。

今後は、当社グループ企業32社の統廃合を推進することで更なる経営効率の向上を図り、販管効率の倍増を実現することで、企業価値の最大化を目指してまいります。

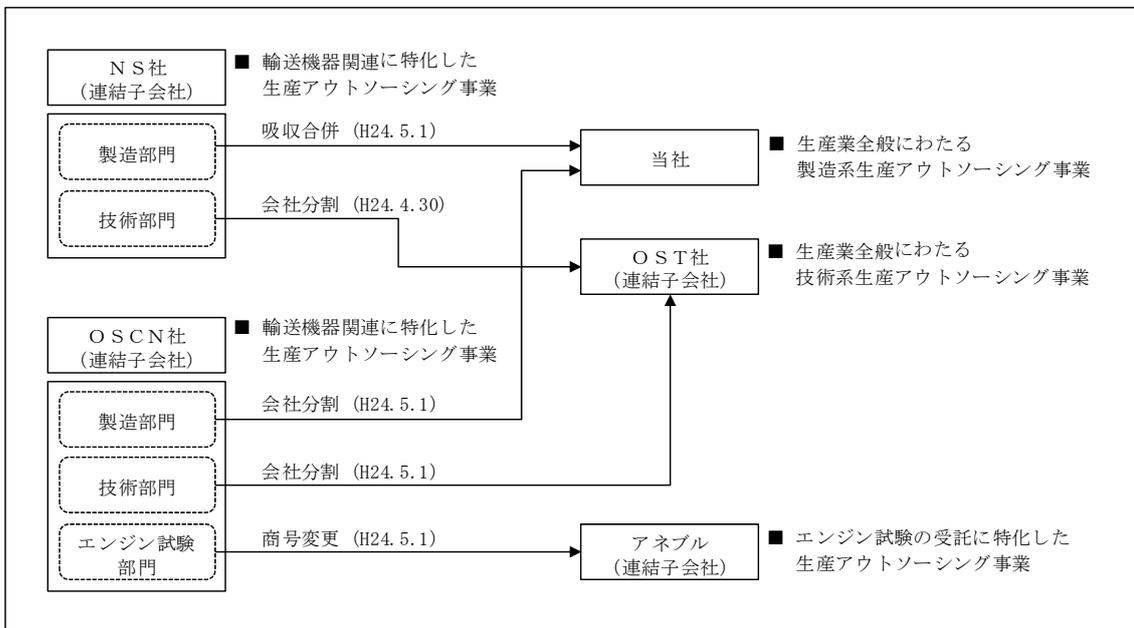
II 本事業再構築の具体的内容

当社グループが行う輸送機器関連事業における、本事業再構築の具体的内容は以下のとおりです。

NS社は、輸送機器関連事業に特化した生産アウトソーシング事業を、研究・開発に係る技術部門から量産に係る製造部門まで一括して行っております。本事業再構築では、OST社に技術部門を吸収分割の方法により承継します。その後、製造部門に特化して事業を営むNS社を消滅会社とし、当社を存続会社として吸収合併します。

OSCN社は、輸送機器関連事業に特化した生産アウトソーシング事業を、研究・開発に係る技術部門から量産に係る製造部門まで一括して行っており、加えてエンジン試験の受託事業を行っております。本事業再構築では、OST社に技術部門を吸収分割の方法により承継し、当社に製造部門を吸収分割の方法により承継し、残ったエンジン試験部門の事業を特化して行う同社の社名を株式会社アネブルに商号変更し、それぞれ企業価値の最大化を図ります。

(輸送機器関連事業再構築の概要図)



III 合併

1. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議取締役会 (合併当事会社)	平成24年 3月14日
合併契約締結 (合併当事会社)	平成24年 3月15日 (予定)
合併期日 (効力発生日)	平成24年 5月 1日 (予定)

※本合併は、当社においては会社法796条第3項の規定する簡易合併、NS社においては会社法784条第1項の規定する略式合併に該当することから、それぞれ合併承認株主総会は開催いたしません。

(2) 合併方式

当社を存続会社、NS社を消滅会社とする吸収合併方式で、NS社は解散します。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社は、NS社の自己株式を除く全株式を所有しておりますので、本合併による株式その他の金銭等の割当はありません。

(4) 合併に係る新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

消滅会社は、新株予約権及び新株予約権付社債は発行していません。

2. 合併当事会社の概要（平成23年12月31日現在）

(1) 商号	(株)アウトソーシング (存続会社)	(株)ニッソーサービス (消滅会社)
(2) 事業内容	生産アウトソーシング事業	輸送用機器に特化した、 生産アウトソーシング事業
(3) 設立年月日	平成9年1月6日	平成6年8月1日
(4) 本店所在地	静岡県葵区紺屋町17番地の1	大阪市北区芝田一丁目14番8号
(5) 代表者	代表取締役会長兼社長 土井春彦	代表取締役社長 川崎浩二
(6) 資本金の額	485百万円	30百万円
(7) 発行済株式数	15,569,800株	600株
(8) 事業年度の末日	12月31日	12月31日
(9) 大株主及び 持株比率※	土井春彦 26.0% 道林昌彦 10.4% メロン バンク エービーエヌ 4.2%	(株)アウトソーシング 100.0%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	平成23年12月期（連結）	平成23年12月期（単体）
純資産	3,670百万円	652百万円
総資産	11,921百万円	1,208百万円
1株当たり純資産	238.40円	10,700,146.03円
売上高	32,397百万円	2,152百万円
営業利益	563百万円	61百万円
経常利益	702百万円	73百万円
当期純利益	194百万円	26百万円
1株当たり当期純利益	13.48円	432,671.63円

※1 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

当社は、1,139,500株の自己株式を所有しており、NS社は、539株の自己株式を所有しております。

2 メロン バンク エービーエヌの正式名称は「メロン バンク エービーエヌ アムロ グローバル カストディ エヌブイ」であります。

3. 合併後の状況

本合併における当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期に変更はございません。

IV 株式会社ニッソーサービスに係る会社分割

1. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

分割決議取締役会（分割当事会社）	平成24年 3月14日
吸収分割契約締結（分割当事会社）	平成24年 3月15日（予定）
吸収分割契約承認臨時株主総会（分割当事会社）	平成24年 4月27日（予定）
吸収分割期日（効力発生日）	平成24年 4月30日（予定）

(2) 会社分割の方式

NS社を分割会社、OST社を承継会社とする吸収分割です。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

本会社分割において株式の交付はありませんが、その他の対価としての現金の支払いを行います。金額につきましては、今後精査のうえ、確定いたします。

(4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

分割会社は、新株予約権及び新株予約権付社債は発行していません。

(5) 会社分割により増減する資本金

本会社分割に伴う資本金の変更はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社は、分割会社から対象事業に係る資産・負債及び契約上の地位ならびにこれらに付随する権利・義務を承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

当社及びOST社は、本会社分割の効力発生日以降に弁済期が到来する債務につき、履行の見込みに問題はないものと判断しております。

2. 分割当事会社の概要（平成23年12月31日現在）

(1) 商号	(株)ニッソーサービス (分割会社)	(株)アウトソーシング テクノロジー (承継会社)
(2) 事業内容	輸送用機器に特化した、 生産アウトソーシング事業	技術系生産アウトソーシング 事業
(3) 設立年月日	平成 6 年 8 月 1 日	平成 16 年 12 月 7 日
(4) 本店所在地	大阪市北区芝田一丁目 14 番 8 号	東京都新宿区西新宿三丁目 2 番 4 号
(5) 代表者	代表取締役社長 川崎浩二	代表取締役社長 阿部一仁 (平成 24 年 3 月 14 日現在)
(6) 資本金の額	30 百万円	483 百万円
(7) 発行済株式数	600 株	10,145,091 株
(8) 純資産	652 百万円	125 百万円
(9) 総資産	1,208 百万円	1,392 百万円
(10) 事業年度の末日	12 月 31 日	12 月 31 日
(11) 大株主及び持株比率※	(株)アウトソーシング 100.0%	(株)アウトソーシング 100.0%

※ NS社は、539株の自己株式を所有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

3. 過去3年の業績

(1) 株式会社ニッソーサービス（単体）

	平成22年1月期	平成22年12月期	平成23年12月期
売上高	5,485百万円	2,848百万円	2,152百万円
営業利益	757百万円	273百万円	61百万円
経常利益	771百万円	422百万円	73百万円
当期純利益	818百万円	648百万円	26百万円
1株当たり当期純利益	2,729,046.88円	4,841,842.26円	432,671.63円
1株当たり配当金	406,250円	—	—
1株当たり純資産	9,002,786.15円	10,269,918.39円	10,700,146.03円

※ 決算期変更により、平成22年12月期は平成22年2月1日から平成22年12月31日までの11カ月間の数値であります。

(2) 株式会社アウトソーシングテクノロジー（単体）

	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
売上高	3,065百万円	4,138百万円	4,491百万円
営業利益又は営業損失(△)	△284百万円	△44百万円	88百万円
経常利益又は経常損失(△)	△267百万円	23百万円	100百万円
当期純利益 又は当期純損失(△)	△837百万円	31百万円	94百万円
1株当たり当期純利益 又は1株当たり当期純損失(△)	△90.65円	3.36円	9.29円
1株当たり配当金	—	—	—
1株当たり純資産	△3.19円	3.12円	12.41円

※ 決算期変更により、平成21年12月期は平成21年4月1日から平成21年12月31日までの9カ月間の数値であります。

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

分割会社が営む技術系生産アウトソーシング事業

(2) 分割する部門の平成23年12月期における経営成績

	技術部門 (a)	平成23年12月期実績 (b)	比率 (a / b)
売上高	1,503百万円	2,152百万円	69.8%
売上総利益	322百万円	511百万円	63.1%
営業利益	142百万円	61百万円	232.9%
経常利益	142百万円	73百万円	193.9%

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額（平成23年12月31日現在）

資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
流動資産	555 百万円	流動負債	163 百万円
固定資産	113 百万円	固定負債	258 百万円
資産合計	668 百万円	負債合計	422 百万円

※ 分割する資産及び負債については、上記金額に分割期日前日までの増減を加除したうえで確定いたします。

5. 会社分割後の状況

本会社分割における分割会社及び承継会社の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期に変更はございません。

V 株式会社アウトソーシングセントラルに係る会社分割

1. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

分割決議取締役会（分割当事会社）	平成24年3月14日
吸収分割契約締結（分割当事会社）	平成24年3月15日（予定）
吸収分割契約承認臨時株主総会（O S T社）	平成24年4月27日（予定）
吸収分割期日（効力発生日）	平成24年5月1日（予定）

※ 本会社分割は、分割会社のO S C N社においては会社法第784条第3項に規定する簡易吸収分割、承継会社の当社においては会社法第796条第3項に規定する略式吸収分割に該当することから、両社とも株主総会の承認を得ずに行う予定です。

(2) 会社分割の方式

O S C N社を分割会社、当社及びO S T社を承継会社とする吸収分割です。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

本会社分割において株式の交付はありませんが、その他の対価としての現金の支払いを行います。金額につきましては、今後精査のうえ、確定いたします。

(4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

分割会社は、新株予約権及び新株予約権付社債は発行しておりません。

(5) 会社分割により増減する資本金

本会社分割に伴う資本金の変更はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社は、分割会社から対象事業に係る資産・負債及び契約上の地位並びにこれらに付随する権利・義務を承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

当社及びO S T社は、本会社分割の効力発生日以降に弁済期が到来する債務につき、履行の見込みに問題はないものと判断しております。

2. 分割当事会社の概要（平成23年12月31日現在）

(1) 商号	(株)アウトソーシング セントラル (分割会社)	(株)アウトソーシング (承継会社)	(株)アウトソーシング テクノロジー (承継会社)
(2) 事業内容	輸送用機器に特化した、生産アウトソーシング事業	生産アウトソーシング事業	技術系生産アウトソーシング事業
(3) 設立年月日	平成 17 年 3 月 15 日	平成 9 年 1 月 6 日	平成 16 年 12 月 7 日
(4) 本店所在地	愛知県刈谷市東新町 四丁目 11 番地 5	静岡市葵区紺屋町 1 7 番地の 1	東京都新宿区西新宿 三丁目 2 番 4 号
(5) 代表者	代表取締役社長 鈴木一彦	代表取締役会長兼社長 土井春彦	代表取締役社長 阿部一仁 (平成 24 年 3 月 14 日 現在)
(6) 資本金の額	150 百万円	485 百万円	483 百万円
(7) 発行済株式数	25,330 株	15,569,800 株	10,145,091 株
(8) 純資産	560 百万円	3,659 百万円	125 百万円
(9) 総資産	1,978 百万円	8,536 百万円	1,392 百万円
(10) 事業年度の末日	12 月 31 日	12 月 31 日	12 月 31 日
(11) 大株主及び 持株比率※	(株)アウトソーシング 92.4%	土井春彦 26.0% 道林昌彦 10.4% メロン バンク エー ビーエヌ 4.2%	(株)アウトソーシング 100.0%

※1 当社は、1,139,500株の自己株式を所有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

2 メロン バンク エービーエヌの正式名称は「メロン バンク エービーエヌ アムロ グローバル カストディ エヌブイ」であります。

3. 過去3年の業績

(1) 株式会社アウトソーシングセントラル（単体）

	平成 21 年 12 月期	平成 22 年 12 月期	平成 23 年 12 月期
売上高	602 百万円	2,211 百万円	3,842 百万円
営業利益又は営業損失（△）	△185 百万円	△27 百万円	50 百万円
経常利益又は経常損失（△）	△191 百万円	△54 百万円	7 百万円
当期純損失（△）	△192 百万円	△57 百万円	△18 百万円
1 株当たり当期純損失（△）	△53,223.01 円	△3,934.39 円	△725.03 円
1 株当たり配当金	—	—	—
1 株当たり純資産	12,076.26 円	22,839.75 円	22,114.71 円

(2) 株式会社アウトソーシング（単体）

	平成 21 年 12 月期	平成 22 年 12 月期	平成 23 年 12 月期
売上高	13,823 百万円	16,989 百万円	17,849 百万円
営業利益	59 百万円	895 百万円	249 百万円
経常利益	165 百万円	1,010 百万円	344 百万円
当期純利益	102 百万円	659 百万円	141 百万円
1 株当たり当期純利益	715.28 円	45.53 円	9.79 円
1 株当たり配当金	644.00 円	7.21 円	8.00 円
1 株当たり純資産	21,050.20 円	245.18 円	247.23 円

※ 平成22年12月期の1株当たり純資産、1株当たり当期純利益につきましては、平成22年11月15日付で普通株式1株を100株に分割するとともに、普通株式の単元株式数を100株とする単元株制度を採用した後の額を記載しております。

4. 株式会社アウトソーシングに分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

分割会社が営む製造系生産アウトソーシング事業

(2) 分割する部門の平成23年12月期における経営成績

	製造部門（a）	平成 23 年 12 月期実績（b）	比率（a / b）
売上高	2,300 百万円	3,842 百万円	59.9%
売上総利益	383 百万円	708 百万円	54.1%
営業利益	△71 百万円	50 百万円	△142.6%
経常利益	△101 百万円	7 百万円	—

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額（平成23年12月31日現在）

資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
流動資産	336 百万円	流動負債	398 百万円
固定資産	190 百万円	固定負債	3 百万円
資産合計	527 百万円	負債合計	402 百万円

※ 分割する資産及び負債については、上記金額に分割期日前日までの増減を加除したうえで確定いたします。

5. 株式会社アウトソーシングテクノロジーに分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

分割会社が営む技術系生産アウトソーシング事業

(2) 分割する部門の平成23年12月期における経営成績

	技術部門 (a)	平成23年12月期実績 (b)	比率 (a / b)
売上高	844 百万円	3,842 百万円	22.0%
売上総利益	205 百万円	708 百万円	29.0%
営業利益	122 百万円	50 百万円	242.9%
経常利益	120 百万円	7 百万円	—

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額 (平成23年12月31日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
流動資産	150 百万円	流動負債	69 百万円
固定資産	7 百万円	固定負債	20 百万円
資産合計	157 百万円	負債合計	89 百万円

※ 分割する資産及び負債については、上記金額に分割期日前日までの増減を加除したうえで確定いたします。

6. 会社分割後の状況

本会社分割における分割会社は、効力発生日において、社名を株式会社アネブルに、代表取締役社長松田安正に変更いたします。その他の変更はございません。

VI 今後の見通し

本事業再構築は、当社及び連結子会社間で行う再構築であることから、連結業績に与える影響は軽微であります。

また、当社単体業績に与える影響につきましては現在精査中であり、重要な影響を及ぼすことが明らかとなった場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上